

《講演会》

「ウィシュマさんの生きていけた世界を私たちの手で」
「日本に辿り着いた難民の直面する問題について」

2021年3月に、日本の入管施設内でスリランカ人女性が死亡した事件がありました。彼女は体調不良を訴え続けましたが適切な治療を受けられないまま亡くなりました。この事件やその背景を知るために、ご遺族の代理人弁護士を務めている駒井知会先生をお迎えし、日本の入管問題に加え、日本において難民申請者の直面する問題・仮放免者の子どもたち・大人たちを取り巻く苦境についてもお話いただきます。



【日時】2022年12月4日(日) 13:00～14:40

【場所】西南学院大学 2号館201教室

【講師】駒井 知会 弁護士

【申込】kardianoia2022@gmail.com宛のメールに氏名・所属を記入してお送りください(11月30日(水)まで)



【講師紹介】

東京大学教養学部教養学科第三(国際関係論)卒
東京大学大学院法学政治学研究科修士課程卒(法学修士号取得)
University of Oxford, Queen Elizabeth House,
Refugee Study Programme 修士課程卒(強制移住学修士号取得)
London School of Economics and Political Sciences, LLM 取得
マイルストーン総合法律事務所2013年1月入所
関東弁護士会連合会 外国人の人権救済委員会 2014年度委員長
同委員会入管プロジェクトチーム及び難民プロジェクトチーム所属
東京弁護士会 外国人の権利に関する委員会 2016年度委員長
入管を変える! 弁護士ネットワーク 共同代表



《絵画作文展》

仮放免の子どもたちが描く「家族の絆」

入管収容から一時的に身柄の拘束を解かれた仮放免の状態日本で暮らす子どもたちがいます。家族で難民申請しても認定されない、在留資格を有しないという不安定な状況に置かれ、親などが強制送還されることで家族が離れ離れになるかもしれないという恐怖と闘っています。そのような状況にある子どもたちが表現した「家族の絆」に関する作品を西南学院大学で展示します。



【期間】11月28日(月)～12月4日(日)

【場所】西南学院大学 3号館1階(4日のみ2号館201教室)

【提供】入管を変える! 弁護士ネットワーク

